

「退職者連合2015新春のつどい」ごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げますとともに、日頃のご指導・ご支援に深く感謝申し上げます。

本年は戦後70年の節目の年にあたります。1945年敗戦を迎えた国民は、戦後の混乱と貧しい暮らしに耐えながら、新憲法のもと平和国家として経済成長を遂げてきました。しかし、70年後の今日安倍政権の継続により、平和と民主主義は後退し憲法改悪が危惧されています。安倍首相が強調する新たな安全保障法制は、国民の命と暮らしを脅かす集団的自衛権行使の法制化であり到底容認することはできません。

また、安倍政権の成長戦略は格差拡大の危険な道であり、非正規労働者は2000万人にも及び、やがて無年金・低年金の生活困窮高齢者を増大させることとなります。社会保障においても介護報酬の減額、年金・医療・介護の給付削減と負担増を強めようとしています。退職者連合は組織の拡充を図り、連合と提携し雇用と社会保障の充実、東日本大震災の早期の復興・再生に向け決意新たに取り組めます。

2015年1月20日

日本高齢・退職者団体連合

会 長 阿 部 保 吉